

萩朋会会報

萩朋会 仙台高専同窓会名取キャンパス総支部

平成23年

9/1 2011

<http://nodayama.sendai-nct.ac.jp/dousou/>

仙台高等専門学校名取キャンパス 宮城県名取市愛島塩手字野田山 48 TEL 022-381-0289 FAX 022-381-0293

会長ご挨拶

仙台高専同窓会発足への足跡



萩朋会会長 新山 敏彦 (E9)

全国の萩朋会会員の皆さんいかがお過ごしでしょうか。社会の各方面においてそれぞれの道で様々な活躍をされていることに対し敬意を表します。また、東京支部の活発な活動に対しても改めて感謝いたします。

今年3月11日に発生した東日本大震災では、2万人を超える死者行方不明者を数え、母校でも現役学生1名及び入学予定者1名の尊い命が奪われるなど、未曾有の被害をもたらしております。被災された皆様方に改めて心からお見舞い申し上げます。

さて、皆様ご存知のとおり、母校宮城高専は2009年（平成21年）10月1日に仙台電波高専との高度化統合が図られ「仙台高等専門学校」として新たなスタートを切りました。

旧宮城高専は、仙台高専名取キャンパス、旧電波高専は仙台高専広瀬キャンパスとなって、それぞれの歴史と伝統を生かした教育が行われております。

母校の統合計画において、統合後新入生が入学するのに従い順次新体制に移行するのではなく、直ちに新高専となるということが明らかになりました（現役宮城高専生は仙台高専名で卒業する）。そのため急遽萩朋会及び仙台電波高専両同窓会は今後の体制を協議すべ

く2008年夏頃から両者で話し合いを持ち、両同窓会の統合を前提として「統合協議会」を組織し、その場で具体的な組織体制、会則、会費の額、徴収方法など細部に至るまで検討を行いました。具体案がまとまった段階で、両同窓会の役員会に諮り承認を受け、その後萩朋会側は2009年1月23日の総会において会員の皆様にご承認を頂きました。

そして母校統合と同時に、その名も「仙台高等専門学校同窓会」が発足し、会長に仙台電波高専同窓会長の佐々木勇氏、副会長に私新山が就任しました。

ここで皆様からは萩朋会は消滅したのかとの疑問を持たれるかも知れませんが、どっこい西湖のクニマスのように生き延びています。仙台高専同窓会は対外的に一つの同窓会ですが中身は言わば「持株会社」のように両同窓会の共通的な活動を行う組織と位置付けており、萩朋会側が「仙台高専同窓会名取キャンパス総支部」、仙台電波側は同「広瀬キャンパス総支部」としてこれまでどおりそれぞれ独立した活動を行えるよう考慮しております。会費については共通化する必要があったため、入学時に1万円を「入会金」という名目で徴収することに統一いたしました。そして、仙台高専同窓会での共通行事に伴う経費分を差引いて両キャンパス総支部に人数割りで分配するという手法を取り入れました。

以上、取り敢えず、統合に伴う過渡現象をなるべく抑えるように心がけました。統合後に入学した学生が卒業を迎えるころからが本当の意味での新体制と考えられます。今後もますます仙台高専同窓会及び萩朋会が発展するよう皆様方の真摯な意見を頂きながら運営を行って行きますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

萩朋会役員名簿

名誉会長 内田 龍男 (校長)

本部

会 長	新山 敏彦 (E9)
副 会 長	武田 幸三 (M2)
	門 脇 孝 (K4)
	飯 藤 将之 (A16)
事務局 長	鈴木 勝彦 (K4)
理 事	笠松 富二夫 (A5)
	海老 誠一 (M1)
	引 地 智 (E1)
	佐 藤 隆 (E18)
	菊 地 則仁 (K5)
	渋谷 英樹 (S4)
監 査	高橋 博之 (E1)
	鈴木 孝之 (A1)

東京支部

支 部 長	小 野 省 (M3)
副 支 部 長	沼 倉 紀章 (A4)
	高 橋 孝弘 (K2)
	佐 瀬 信 (K7)
	半 田 勝彦 (E25)
理 事	藤野 屋政一 (A1)
	林 由 樹 (A1)
	高 橋 進一 (E1)
事 務 長	白 鳥 高 (A12)
事務 長 補 佐	山 内 仁 (A12)



現在の校舎 専門棟と総合棟の中庭（中央は高学年棟）

震災のご報告とその後の取り組み



校長 内田 龍男

卒業式を直前にして3月11日に東日本大震災に見舞われ、未曾有の惨事となりました。同窓生やそのご親族もこの被害に遭われた方々が沢山おられることと存じます。心からお見舞い申し上げます。

仙台高専は、特に名取キャンパスの被害が大きく、イノベーションセンター棟や材料加工工場の一部、二つの体育館、武道館、グラウンドなどが使えない状態です。また、卒業・修了式や入学式が中止となりました。その後、多くの教職員の献身的な努力で、5月9日に授業再開を果たすことができました。同窓会からは多くの義援金やご支援を頂きまして、心から御礼申し上げます。なお、文科省や高専機構のご支援を得て、数億円～10億円規模の復旧予算が見込まれており、この秋から今年度末にかけて大規模な工事が行われる予定です。これによって上記の被災施設が順次復旧できるものと期待しています。

ところで、この大震災に伴って、日本の誇る部品材料などの製造工場が大きな痛手を被っており、このためにこれを使った高性能の製品の生産が大幅に影響を受けています。仙台高専では地方自治体や省庁と連携して復旧プロジェクトの計画を進めています。それと

共に、長期的には、やはり本来の使命である優れた人材を育成して、世に送り出すことがこれまで以上に重要と考えております。また、卒業後も学校と強い絆をもって、生涯学び続けるためのご支援ができれば、と考えております。また、卒業生の方々からいろいろな形で学校にご支援ご協力を頂ければありがたく存じます。このために、まずは同窓会とこれまで以上に強い連携を築いていきたいと思っております。同窓生の皆様のご支援・ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

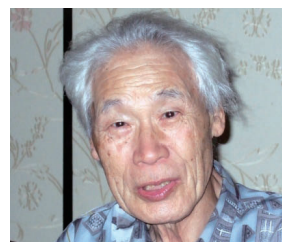
なお、卒業・修了式ができなかったことに伴って、10月22日に仙台高専卒業・修了会を行うと共に、両キャンパスで全同窓生のホームカミングデーの開催を計画しております。奮ってご参加下さいますようお願いいたします。

学生・教職員及び家族の被災状況（23.6.20 現在）

	人 的 被 害			住 居 被 害	
	死亡・行方不明			全壊 避難	半壊・ 床上 浸水
	本人	父親 母親	その他の 同居家族		
学 生	2	3	12	68	63
教職員	0	配偶者、父親、母親、子		1	0
		2			

※ 学生本人の死亡者数には、入学予定者1名を含む

酒井昇先生を偲んで



（平成20年9月5日撮影）

萩朋会副会長 武田 幸三（M2）

昭和三十九年六月十六日午後一時過ぎ、私達機械工学科二回生は（当時一年生）昼食後のまどろみを感じながら講義を受け始めた。突然教室が動いた。新潟地震、仙台で震度五を記録した大地震の発生であった。物心がついたばかりの十六歳の少年たちには、初めての天変地異であった。当然に動揺が走った。

その時、「あわてるな！横揺れだから遠い地震だ！」「地理」を講義中の酒井先生の一喝だった。

同年十月、東京オリンピックの最中、中国が初の核実験を行った。萩花寮の食堂で先生（寮監）は全員を集め、「着る物も食べる物も満足に無い中国が核を持った。侮るべからず。」という趣旨の話をされた。四十四年後、東京五輪に不参加だった中国が「北京オリンピック」を開催した。

斯様に、酒井先生が私達を指導・鞭撻を続けてこられた事は、先生と接した全ての卒業生には懐かしく自明のことであろう。

その先生が昨年八月逝去された。学校へ知らせはなく、私も今年になって知った。先生らしい慕引きかもしれない。

二年前の初秋、二回生の還暦同窓会にご招待申し上げたが辞退された。そこで同窓会前日、電気工学科菊地進氏とご自宅に訪問、お体の不調の奥様をいたわるお元気な先生にお目にかかった。家を留守に出来ない状況であったのだ。しかし、二年も経ぬうちにお亡くなりになるとは予想だにしていなかった。

酒井先生には、萩朋会創設時から顧問として積極的に参画、手綱をしっかり締めて頂いた。今の萩朋会が在るのには、先生のご尽力のお陰と言える。創生期の卒業生らも続々と還暦を過ぎ、在校時に思いを馳せる時、あらためて酒井先生をはじめ、薫陶を受けた諸先生の一言一句を噛みしめ、己の来し方行く末は当然、萩朋会の在り方・発展に思いを巡らして頂きたいと切望する次第です。

酒井先生、長い間ご苦勞をお掛けしました。ご冥福を祈ります。

学校便り

□平成 22 年度で退任された先生方

総合科学系理数科	教 授	生田 信之
総合科学系理数科	教 授	高村 潔
建築デザイン学科	教 授	伊藤 憲雄
専攻科	教 授	本間 敏行
総合科学系文科	准教授	佐々木 誠逸
総合科学系文科	教 授	千葉 正昭
建築デザイン学科	教 授	青木 恭介
C O O P 開発センター	准教授	小澤 哲也
マテリアル環境工学科	教 授	吉田 光彦
総合科学系理数科	特任准教授	佐藤 次男

皆様、大変お世話になりました（敬称略）。

□仙台高専名取チーム ロボコン大賞を受賞！

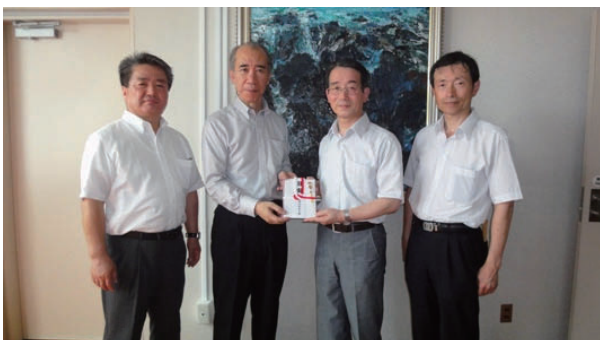
2010(平成 22)年 11 月 21 日(日) 東京・両国国技館で開催された「アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト 2010」全国大会に参加した仙台高専ロボット Aruyo=Aruyo（アルヨアルヨ：ロボコン大賞アルヨ 優勝アルヨの意味）が、その名前にこめられた誓いのとおり、ロボコン大賞を受賞しました。東北地区では初の栄誉です。この賞は、独創的で抜群のアイデアと高い技術力を見せたロボットに贈られる高専ロボコン最高の栄誉です。



応援席に向かって受賞を喜ぶメンバー 3 人

□萩朋会東京支部から義援金をいただきました

7 月 15 日(金)に、仙台高専同窓会名取キャンパス総支部(萩朋会)総支部長の新山様、萩朋会東京支部の小野支部長様、高橋副支部長様が来校され、東京支部 43 名の先輩の皆様方からの義援金と、先輩から後輩学生への応援メッセージ集を届けていただきました。頂戴しました義援金は、被災した本校学生のために、有効に活用させていただきたいと思います。誠にありがとうございました。心より感謝申し上げます。



右から、新山総支部長、丹野副校長、小野支部長、高橋副支部長

□第 48 回東北地区高専体育大会結果一覧

2011(平成 23)年 7 月 1～3 日、猛暑の中、仙台高専名取および一関高専を主幹校として第 48 回東北地区高専体育大会が行われました。震災の影響で体育館やグラウンドがまともに使えず練習も思うようにできせんでしたが、選手たちは皆全力を出し切りました。

競 技	試 合 結 果
陸上男子	1500m 3 位 110H 1 位 4x100m 2 位 槍投げ 3 位 5000m 1・2 位 3000mSC 2 位 三段跳 1 位 総合 3 位
陸上女子	100m 3 位 100H 2 位 走高跳 2 位 800m 1 位 4x100m 2 位 槍投げ 1 位 総合 2 位
剣道	団体 3 位
卓球	団体準決勝敗退
テニス男子	予選敗退
テニス女子	団体 3 位 ダブルス 1 位
バドミントン男子	団体 3 位
バドミントン女子	ダブルス 1 位 シングルス 2 位
バスケット男子	3 位
バスケット女子	3 位
バレーボール男子	3 位
バレーボール女子	予選敗退
ソフトテニス男子	予選敗退
ソフトテニス女子	予選敗退
柔道男子	団体 1 位 個人：73kg、90kg、90kg 超級 1 位
柔道女子	個人：48kg、52kg、63kg 超級 1 位
野球	1 位
サッカー	予選敗退
水泳男子	400m メドレー 2 位 400m 自由形 2・3 位 800m 自由形 2・3 位 200m 自由形 1・3 位 100m バタフライ 1・3 位 100m 平泳ぎ 3 位
水泳女子	予選敗退
ハンドボール	予選敗退

は全国大会出場

□平成 22 年度卒業生進路状況

進 路		
進 学	大学他	55
	専攻科	43
就 職		89
計		187 名

□平成 22 年度卒業生卒業会のお知らせ

日時：平成 23 年 10 月 22 日(土) 16:00～17:30
会場：江陽グランドホテル(仙台市青葉区本町 2-3-1)

□「ホームカミングデー」のお知らせ

日時：平成 23 年 10 月 22 日(土) 10:00～
会場：仙台高専名取キャンパス
※当日は高専祭が開催されており、「ホームカミングデー」と銘打ち、卒業生の来訪を歓迎する催しが行われます。この機会にぜひ、母校の様子をご覧下さい。

同窓会事務局から

◎平成 22 年度事業報告

開催日	内 容	備 考
2010年8月27日	役員会	仙台ガーデンパレス
2010年11月13日	東京支部総会参加	会長ほか2名参加
2010年12月17日	仙台高専同窓会 設立記念講演会	仙台ブラザホール
2011年1月14日	役員会	仙台ガーデンパレス
2011年2月5日	仙台高専同窓会 設立総会実行委員会	〃
2011年2月12日	仙台高専同窓会 設立総会	〃

◎平成 22 年度決算報告

収入の部

科 目	決算額	備 考
前 年 度 繰 越 金	4,862,824円	平成21年度より
新 入 会 員 会 費	1,019,120円	新入生入会金
名 簿 頒 布 代	47,600円	
利 子	785円	仙台銀行、新生銀行
合 計	5,930,329円	

支出の部

科 目	決算額	備 考
総 会 経 費	120,125円	経費不足金、役員旅費
学 生 援 助 費	200,420円	全国大会援助、ロボコン
名 簿 作 成 費	620,940円	22年度卒業生分
支 部 総 会 援 助 金	531,550円	支部援助金、役員旅費等
慶 弔 費	3,612円	A12守利之様 弔電
会 議 費	146,950円	萩朋会、仙台高専役員会会議費
事 務 費	53,592円	会長印、はがき購入
合 計	1,677,189円	

次 年 度 繰 越 金	4,253,140円	平成23年度へ
-------------	------------	---------

◎平成 23 年度事業計画(案)および予算(案)

<事業計画案>

- (1) 仙台高専同窓会総会 7月16日(土)
- (2) 萩朋会本部総会 10月22日(土)
- (3) 同窓生による講演会 時期未定

<予算案>

- (1) 仙台高専同窓会総会 会場費
- (2) 萩朋会本部総会 会場費、会費援助費
- (3) 文化系部活動支援 ロボットコンテスト、
プログラミングコンテスト
等の受賞へのお祝い金
- (4) 運動部活動支援 全国大会出場への支援
- (5) 会報発行活動費
- (6) 同窓生による講演会 謝金等

母校への支援取組について

冒頭の挨拶でも触れたとおり、今回の震災により母校でも犠牲者が出ており、また家族や財産への直接間接の被害も明らかとなっております。その方々への支援策としては、仙台高専（学校）全体で取り組んでいる「東北地方太平洋沖地震により被災された学生等への義援金について」の事業に対し仙台高専同窓会として一定額を拠出するとともに、個人からの支援金を受け付ける窓口を紹介するなど折に触れ会員に対する呼びかけを行っております。

このような中で東京支部では、支部会員への幅広い声かけにより、70万円を超える義援金を集めていただきました。これを先日直接学校へ手渡したところ、大変感謝されました。

また、学校自体が被災し、授業開始が遅れたことなどによって就職活動が出遅れ、就職内定率が低迷しているとのこと。これを受け、萩朋会本部としては、学生の就職支援活動に力を入れることが最大の支援になると役員会で確認し、今後出来る限り会員のネットワークを生かして、学校、学生の希望に出来る限り応えられるよう最大限の努力を行っていく考えです。このような支援は今後も継続していかなければならないと考えますので、会員の皆様方のご協力をどうかよろしくお願い致します。

◎萩朋会本部総会のお知らせ

平成 21 年以来、2 年振りの本部総会を開催します。盛大な総会となりますよう、多くの皆様の参加をお待ちしております。

また、平成 22 年度名取キャンパス卒業生と専攻科修了生も本総会に参加の予定であり、終了後に祝賀会・懇親会を行います。ぜひ諸先輩から後輩たちへのあたたかい激励を頂けますようお願いいたします。

日時：平成 23 年 10 月 22 日(土) 19:00～
会場：サッポロビール仙台ビール園 名取本館
(宮城県名取市手倉田字八幡 310-1)

※詳細は別紙案内をご覧ください。

◎住所等変更連絡について

会員の皆様が住所等変更された場合は、下記同窓会事務局までご連絡頂きますようお願い致します。

宮城県名取市愛島塩手字野田山 48
同窓会事務局
TEL 022-381-0289 FAX 022-381-0293

編集後記

今回萩朋会（仙台高専同窓会名取キャンパス総支部）としては、平成 20 年以來の会報の発刊となりました。東日本大震災ではわが母校も多大なる被害を受け、会員の皆様におかれましては多くの方々が被災されたことと思います。そのような状況下にもかかわらず、母校への変わらない想いを多くの会員の皆様より頂戴しましたことは、同じ学び舎で過ごした者どうしの大きな連帯感を感じずにはおられません。これを本会のさらなる活性化と、益々の本会員相互の交流強化の契機ととらえ、発展が続くことを願うものであります。あらためて多くの皆様に心から感謝を申し上げ編集後記と致します。ありがとうございました。